

川崎重工業株式会社

NO.2019034

2019年9月30日

各位

会社名	川崎重工業株式会社
代表者名	取締役社長 金花 芳則
コード番号	7012 東京① 名古屋①
問合せ先責任者	経理部長 星野 達生
	【東京】TEL 03-3435-2130
	【神戸】TEL 078-371-9531

2020年3月期通期連結業績予想の修正について

川崎重工は、2019年7月30日に公表した2020年3月期通期（2019年4月1日～2020年3月31日）の連結業績予想について、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期連結業績予想の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2019年7月30日発表)	百万円 1,700,000	百万円 72,000	百万円 61,000	百万円 38,000	円 銭 227.48
今回修正予想(B)	1,660,000	56,000	41,000	25,000	149.66
増減額(B-A)	△40,000	△16,000	△20,000	△13,000	—
増減率 (%)	△2.3%	△22.2%	△32.7%	△34.2%	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	1,594,743	64,023	37,861	27,453	164.34

2. 修正の理由

売上高は前提となる為替レートを1ドル=110円から107円、1ユーロ=125円から118円に見直したことによる減少に加え、精密機械事業における建機向け油圧機器の販売減やロボット事業における半導体関連向けロボットの販売減等により前回（7月30日）公表値から400億円減少の1兆6,600億円となる見通しです。営業利益は、為替差および精密機械・ロボット事業の販売減等により160億円減少の560億円、経常利益は営業利益の減少に加え為替差損の増加等により200億円減少の410億円、親会社株主に帰属する当期純利益は130億円減少の250億円となる見通しです。

なお、本業績見通しの修正に伴う年間配当予想額の変更は行いません。

(業績等の予想に関する注意事項)

上記の業績見通しは、現時点で把握可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでいます。従いまして、これらの業績見通しのみにより投資判断を下すことはお控えくださるようお願いいたします。実際の業績は、外部環境および内部環境の変化によるさまざまな重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、税制や諸制度などがあります。

以 上